

參考資料

1 千代田区行政評価実施要綱

平成 28 年 12 月 27 日 28 千政企調発第 84 号

(目的)

第1条 この要綱は、千代田区において行政評価を実施するために必要な事項を定めることにより、次に掲げる事項を全うすることを目的とする。

- (1) 行政活動の目標をわかりやすく区民に公開し、区民との信頼関係を築く。
- (2) 行政評価の客観性の確保に努めるとともに、評価結果を改善に結びつけることにより、計画・実施・評価・改善というPDCAサイクルを確立し、簡素で効率的な行政運営を行う継続的な取組体制をつくる。
- (3) 区民の視点に立ち、成果志向の行政改革を推進する。
- (4) 職員一人ひとりの意識改革とコスト意識の徹底、政策立案能力の向上を図る。

(定義)

第2条 この要綱において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 行政評価 施策及び事務事業(以下「施策等」という。)について、効果等を分析し、検証を行うことをいう。
- (2) 施策 政策を実現するための具体的な方策及び対策であり、「ちよだみらいプロジェクト-千代田区第3次基本計画 2015-」に定める施策の目標に該当するものをいう。
- (3) 事務事業 施策を実現するための個々の行政手段としての事務及び事業をいう。

(行政評価の種類)

第3条 行政評価の種類は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 施策評価 施策を対象とする評価で、次の区分に応じ、それぞれ当該区分に定めるものをいう。

ア 一次評価 千代田区組織規則(昭和 50 年千代田区規則第 19 条)及び千代田区教育委員会事務局処務規則(平成3年千代田区教育委員会規則第1号)に定める部の部長及び担当部長並びに千代田保健所長(以下これらを「部長等」という。)による評価

イ 二次評価 千代田区行政評価委員会設置要綱(平成 28 年 12 月 27 日 28 千政企調発第 83 号)により設置された千代田区行政評価委員会による評価

- (2) 事務事業評価 事務事業を対象とする評価をいう。

(総合調整)

第4条 政策経営部長は、行政評価をより効果的に行うために必要があると認めるときは、部長等に対し、その所管する施策等について、その状況等に関する資料又は報告を求め、又はその結果に基づいて必要な措置を講ずべきことを求めることができる。

(公表)

第5条 区長は、行政評価の結果を区民に公表しなければならない。

(評価結果の反映)

第6条 部長等は、行政評価の結果を踏まえて、施策等の見直しに取り組むものとする。

2 政策経営部長は、施策等の見直しに関して、部長等に対し、必要な調整、調査及び助言を行うことができる。

(その他)

第7条 この要綱に規定するもののほか、行政評価の実施に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この要綱は、平成 29 年1月1日から施行する。

2 千代田区行政評価委員会設置要綱

平成 28 年 12 月 27 日 28 千政企調発第 83 号
改正 平成 29 年 3 月 29 日 28 千政企調発第 118 号
改正 令和元年 5 月 31 日 31 千政企画発第 16 号

(設置)

第1条 行政評価の客観性及び透明性を確保するとともに、行政評価を適正に実施するため、千代田区行政評価委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(所掌事項)

第2条 委員会は、「ちよだみらいプロジェクト—千代田区第3次基本計画 2015—」に定める施策の目標の評価に関する事項その他委員長が評価が必要であると認める事項について所掌する。

(構成)

第3条 委員会は、学識経験を有する者その他区長が適当と認める者のうちから区長が委嘱する 10 人以内の委員をもって構成する。

(任期)

第4条 委員の任期は、当該委嘱の日から当該日が属する年度の末日までとする。ただし、再任を妨げない。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

2 委員長は、委員の互選により選任し、会務を統括する。

3 副委員長は、委員のうちから委員長が指名する者をもって充て、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(運営)

第6条 委員会は、委員長が招集する。

2 委員長は、必要があると認めるときは、委員以外の出席を求め、又は他の方法で意見を聴くことができる。

(分科会)

第7条 委員会には、分科会を置くことができる。

2 分科会長及び分科会員は、委員会の委員のうちから委員長が指名する。

3 分科会長は、分科会を招集し、必要があると認めるときは、分科会員以外の者を分科会に出席させ、意見を聴くことができる。

(会議の公開)

第8条 委員会及び分科会の会議は、公開とする。ただし、委員長が公開することが適当でない
と認めるときは、この限りではない。

(行政評価結果の報告)

第9条 委員長は、行政評価が終了したときは、その結果を区長に報告しなければならない。

(庶務)

第10条 委員会の庶務は、政策経営部企画課において処理する。

(その他)

第11条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が別に定
める。

附 則

この要綱は、平成29年1月1日から施行する。

附 則(平成29年3月31日28千政企調発第118号)

この要綱は、平成29年4月1日から施行する。

附 則(令和元年5月31日31千政企画発第16号)

この要綱は、令和元年6月1日から施行する。

3 在住区民アンケート概要

(1)調査目的

- 千代田区で現在取り組んでいるさまざまな課題について、より良い行政サービスの提供へ向けた検討を行うための基礎資料とする。

(2)調査方法

対象者 抽出方法	千代田区在住の満 18 歳以上の男女の内、令和4年1月 19 日現在の住民基本台帳から、4000 名を居住地区、年齢別に層化したのちに無作為抽出した。
配布・ 回収方法	アンケート調査用紙を抽出した 4000 名に郵送し、同封した返送用封筒を用いて郵送による返信、および回答専用ページ(Web 回答)からの回答を依頼した。
調査期間	令和4年1月 21 日(金)～令和4年2月9日(水)

(3)回収状況

標本数:4,000 有効回答数:1300(有効回収率 32.5%)

(4)調査事項

- 調査事項は以下の通りである。

(1)回答者属性 (2)今後の定住意向 (3)ちよだみらいプロジェクト(施策の目標)への取組みに対する評価(満足度・重要度) (4)ちよだみらいプロジェクトの指標に関すること (5)まちのイメージ(現在のイメージ、望まれる将来像) (6)より魅力的なまちになるための意見(自由回答)
--

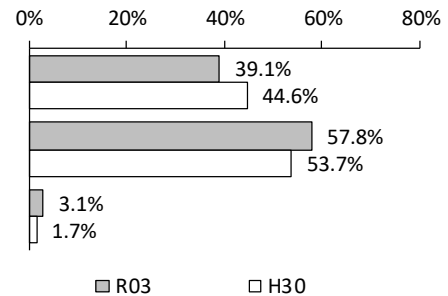
(5)アンケート結果の見方

- 集計表の回答比率は、小数点第2位を四捨五入し、第1位までを表示している。したがって合計が 100.0%にならない場合がある。また、複数回答(選択肢からいくつでも選ぶ形式)の質問では、回答率が 100.0%を超える場合がある。
- 本文図表及び集計表の n は原則として回答者数を表している。設問ごとに回答者数(n)を基礎として比率を算出している。
- 本文図表の SA(Single Answer)は単一回答(選択肢から1つを選ぶ形式)、MA(Multiple Answer)は複数回答を表している。
- 今年度アンケート調査結果と平成 30 年度調査の結果が比較できる項目については、その調査結果をグラフ上に示した。

(6) 在住区民アンケート結果

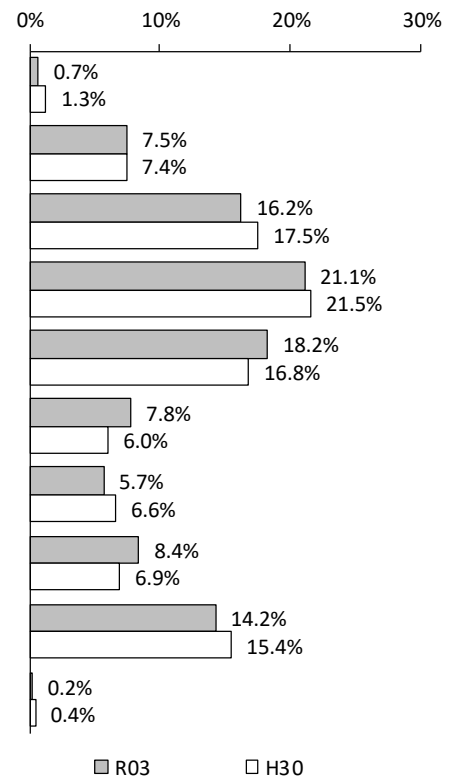
問1 性別

	回答数		構成比	
	R03	H30	R03	H30
男性	508	696	39.1%	44.6%
女性	752	838	57.8%	53.7%
無回答	40	26	3.1%	1.7%
合計	1,300	1,560	100.0%	100.0%



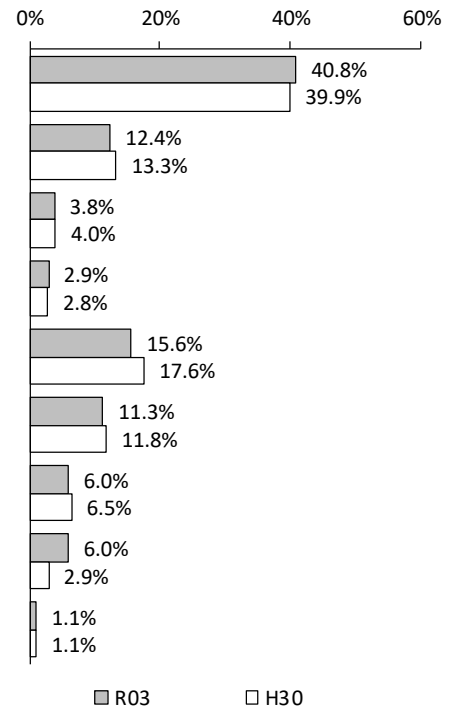
問2 年齢

	回答数		構成比	
	R03	H30	R03	H30
10歳代	9	20	0.7%	1.3%
20歳代	97	116	7.5%	7.4%
30歳代	211	273	16.2%	17.5%
40歳代	274	336	21.1%	21.5%
50歳代	237	262	18.2%	16.8%
60～64歳	101	94	7.8%	6.0%
65～69歳	74	103	5.7%	6.6%
70～74歳	109	108	8.4%	6.9%
75歳以上	185	241	14.2%	15.4%
無回答	3	7	0.2%	0.4%
合計	1,300	1,560	100.0%	100.0%



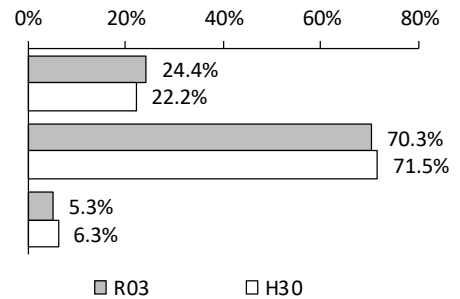
問3 職業

	回答数		構成比	
	R03	H30	R03	H30
会社員	531	623	40.8%	39.9%
専業主婦・主夫	161	208	12.4%	13.3%
公務員	50	63	3.8%	4.0%
学生	38	44	2.9%	2.8%
自営・自由業	203	274	15.6%	17.6%
無職	147	184	11.3%	11.8%
パート・アルバイト	78	101	6.0%	6.5%
その他	78	46	6.0%	2.9%
無回答	14	17	1.1%	1.1%
合計	1,300	1,560	100.0%	100.0%



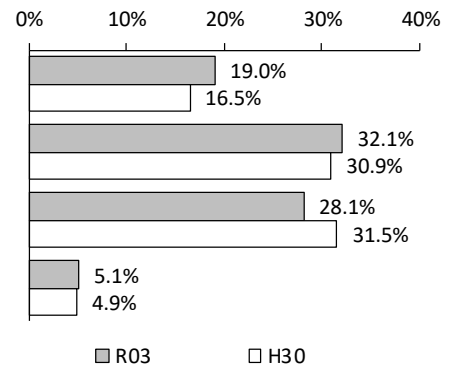
問4 世帯構成

	回答数		構成比	
	R03	H30	R03	H30
単身世帯(一人暮らし)	317	346	24.4%	22.2%
二人以上の世帯	914	1,116	70.3%	71.5%
無回答	69	98	5.3%	6.3%
合計	1,300	1,560	100.0%	100.0%



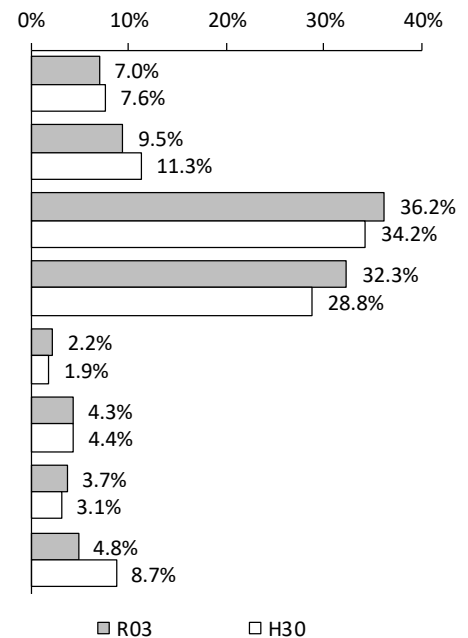
問5 家族構成

	回答数		構成比	
	R03	H30	R03	H30
就学前の子どもが世帯にいる	174	184	19.0%	16.5%
在学中の子どもが世帯にいる	293	345	32.1%	30.9%
高齢者(65歳以上)が世帯にいる	257	352	28.1%	31.5%
介護を必要とする方が世帯にいる	47	55	5.1%	4.9%
回答者数(二人以上の世帯)	914	1,116	-	-



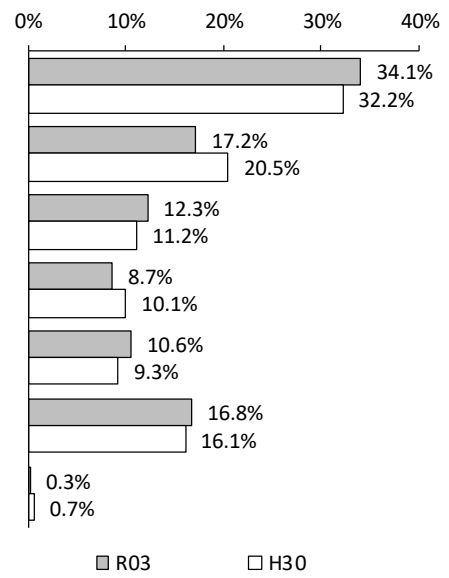
問6 居住形態

	回答数		構成比	
	R03	H30	R03	H30
一戸建て	91	119	7.0%	7.6%
ビル内の自宅(ビルの所有者)	123	176	9.5%	11.3%
分譲マンション	470	534	36.2%	34.2%
賃貸マンション	420	449	32.3%	28.8%
公務員宿舎	29	29	2.2%	1.9%
社宅、家族寮などの給与住宅	56	68	4.3%	4.4%
その他	48	49	3.7%	3.1%
無回答	63	136	4.8%	8.7%
合計	1300	1560	100.0%	100.0%



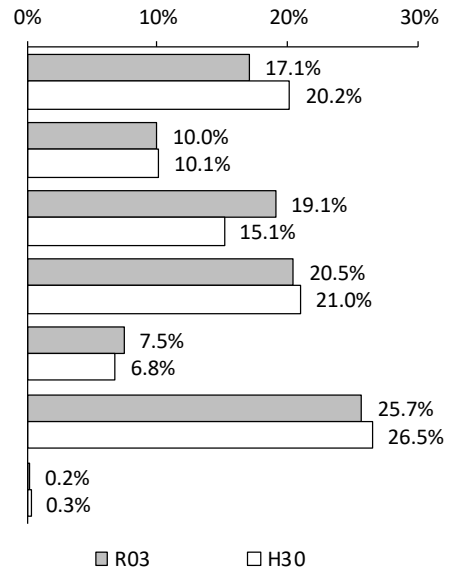
問7 居住地区

	回答数		構成比	
	R03	H30	R03	H30
麴町出張所	443	502	34.1%	32.2%
富士見出張所	224	320	17.2%	20.5%
神保町出張所	160	174	12.3%	11.2%
神田公園出張所	113	157	8.7%	10.1%
万世橋出張所	138	145	10.6%	9.3%
和泉橋出張所	218	251	16.8%	16.1%
無回答	4	11	0.3%	0.7%
合計	1300	1560	100.0%	100.0%



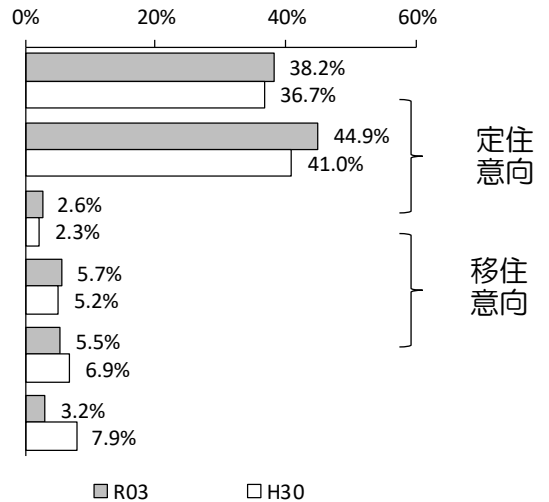
問8 千代田区にお住まいの年数

	回答数		構成比	
	R03	H30	R03	H30
3年未満	222	315	17.1%	20.2%
3年以上5年未満	130	158	10.0%	10.1%
5年以上10年未満	248	236	19.1%	15.1%
10年以上20年未満	266	327	20.5%	21.0%
20年以上30年未満	97	106	7.5%	6.8%
30年以上	334	413	25.7%	26.5%
無回答	3	5	0.2%	0.3%
合計	1300	1560	100.0%	100.0%



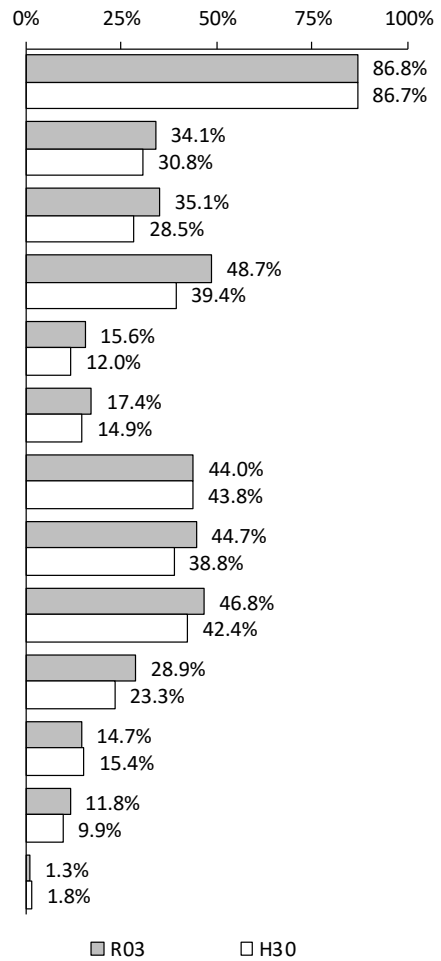
問9 あなたは今後も千代田区にお住まいになりますか。最もよくあてはまるもの1つに○印をつけてください。

	回答数		構成比	
	R03	H30	R03	H30
永住するつもり	496	573	38.2%	36.7%
当分は住むつもり	584	639	44.9%	41.0%
概ね1年以内に区外に転出するつもり	34	36	2.6%	2.3%
将来的に区外に転出するつもり	74	81	5.7%	5.2%
わからない	71	108	5.5%	6.9%
無回答	41	123	3.2%	7.9%
合計	1300	1560	100.0%	100.0%



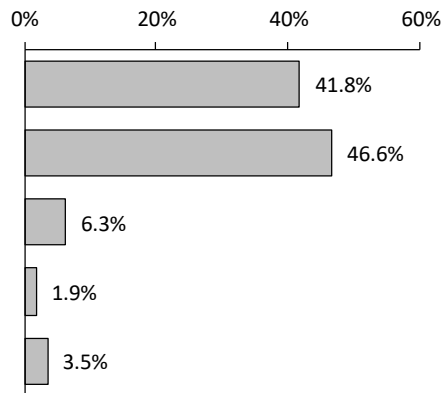
問 10 問9で「1. 永住するつもり」、「2. 当分は住むつもり」と回答した方におうかがいします。あなたがそう思う理由について、あてはまるものをすべて選び、○印をつけてください。(回答後、問 12 にお進みください)

	回答数		構成比	
	R03	H30	R03	H30
交通網が充実していて便利	937	1051	86.8%	86.7%
文化的な施設やコンサート会場などが近い	368	373	34.1%	30.8%
教育や学習の機会や場が充実している	379	346	35.1%	28.5%
医療や福祉などの質が高い	526	477	48.7%	39.4%
高齢者施設が充実している	169	145	15.6%	12.0%
保育園・子ども園・幼稚園・児童館など子育て環境が充実している	188	181	17.4%	14.9%
勤務先に近い	475	531	44.0%	43.8%
街並みや景観などのまちの雰囲気が良い	483	470	44.7%	38.8%
千代田区に愛着がある	505	514	46.8%	42.4%
緑が豊か	312	283	28.9%	23.3%
近隣との交流がある	159	187	14.7%	15.4%
その他	127	120	11.8%	9.9%
特に理由はない	14	22	1.3%	1.8%
回答者数(定住意向)	1,080	1,212	-	-



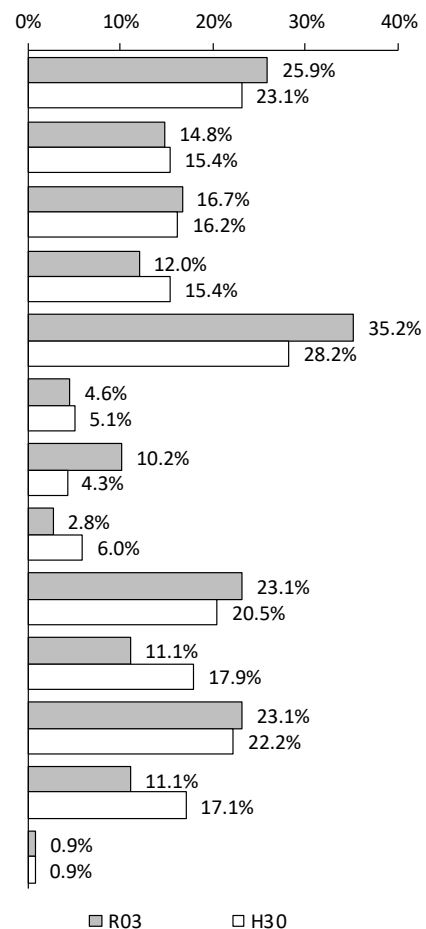
問 11 問9で「1. 永住するつもり」、「2. 当分は住むつもり」と回答した方におうかがいします。千代田区へ在住することについて、誇りを持っていますか。最もよくあてはまるもの1つに○印をつけてください。

	回答数		構成比	
	回答数	構成比	回答数	構成比
非常に持っている	451	41.8%		
持っている	503	46.6%		
あまり持っていない	68	6.3%		
持っていない	20	1.9%		
無回答	38	3.5%		
合計	1080	100.0%		



問 12 問9で「3. 概ね1年以内に区外に転出するつもり」、「4. 将来的に区外に転出するつもり」と回答した方におうかがいします。あなたがそう思う理由について、あてはまるものをすべて選び、○印をつけてください。

	回答数		構成比	
	R03	H30	R03	H30
もっと広い住宅に住みたい	28	27	25.9%	23.1%
自分の住宅を手に入れたい	16	18	14.8%	15.4%
もっと居住環境の良いところに住みたい	18	19	16.7%	16.2%
もっと日常生活の便利なところに住みたい	13	18	12.0%	15.4%
もっと家賃や物価の安いところに住みたい	38	33	35.2%	28.2%
もっと子どもの教育にふさわしいところに住みたい	5	6	4.6%	5.1%
親や子どもと一緒に近くに住みたい	11	5	10.2%	4.3%
固定資産税・相続税等の負担が過大になった	3	7	2.8%	6.0%
自身や配偶者の転勤などの仕事の都合	25	24	23.1%	20.5%
老後は郷里や地方で暮らしたい	12	21	11.1%	17.9%
ライフステージの変化にあわせて	25	26	23.1%	22.2%
その他	12	20	11.1%	17.1%
特に理由はない	1	1	0.9%	0.9%
回答者数(移住意向)	108	117	-	-

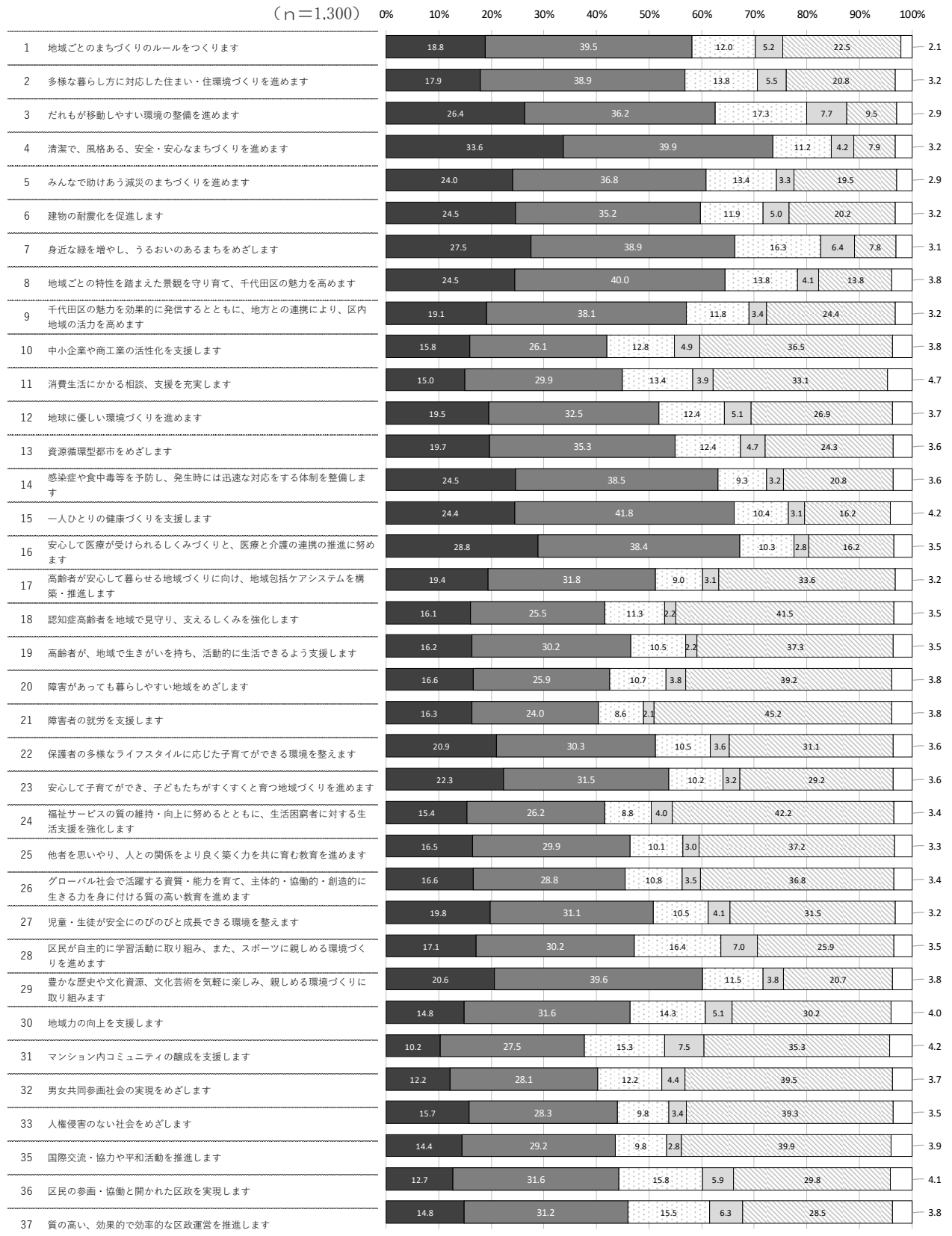


問 13 それぞれの施策の目標について、区の実施をどのように感じていますか。各施策の実施に対する満足度及び重要度の各々について、あなたの考えに最も近いものを1つずつ選び、○印をつけてください。

- ・各施策の実施に対して、満足度を「満足」、「やや満足」、「やや不満」、「不満」、「わからない」、重要度を「重要」、「まあ重要」、「あまり重要ではない」、「重要ではない」、「わからない」の割合で把握した。
- ・また、回答結果を平成 30 年度実施のアンケート結果と比較し、区政に対する満足度と重要度の変化を把握した。
- ・比較にあたっては、「満足」、「重要」1 点、「やや満足」、「まあ重要」0.5 点、「やや不満」、「あまり重要ではない」-0.5 点、「不満」、「重要ではない」-1 点、「わからない」0 点としてそれぞれの回答者数を掛け合わせ、その合計点を項目ごとの全回答者数で割った「加重平均」によって行った。

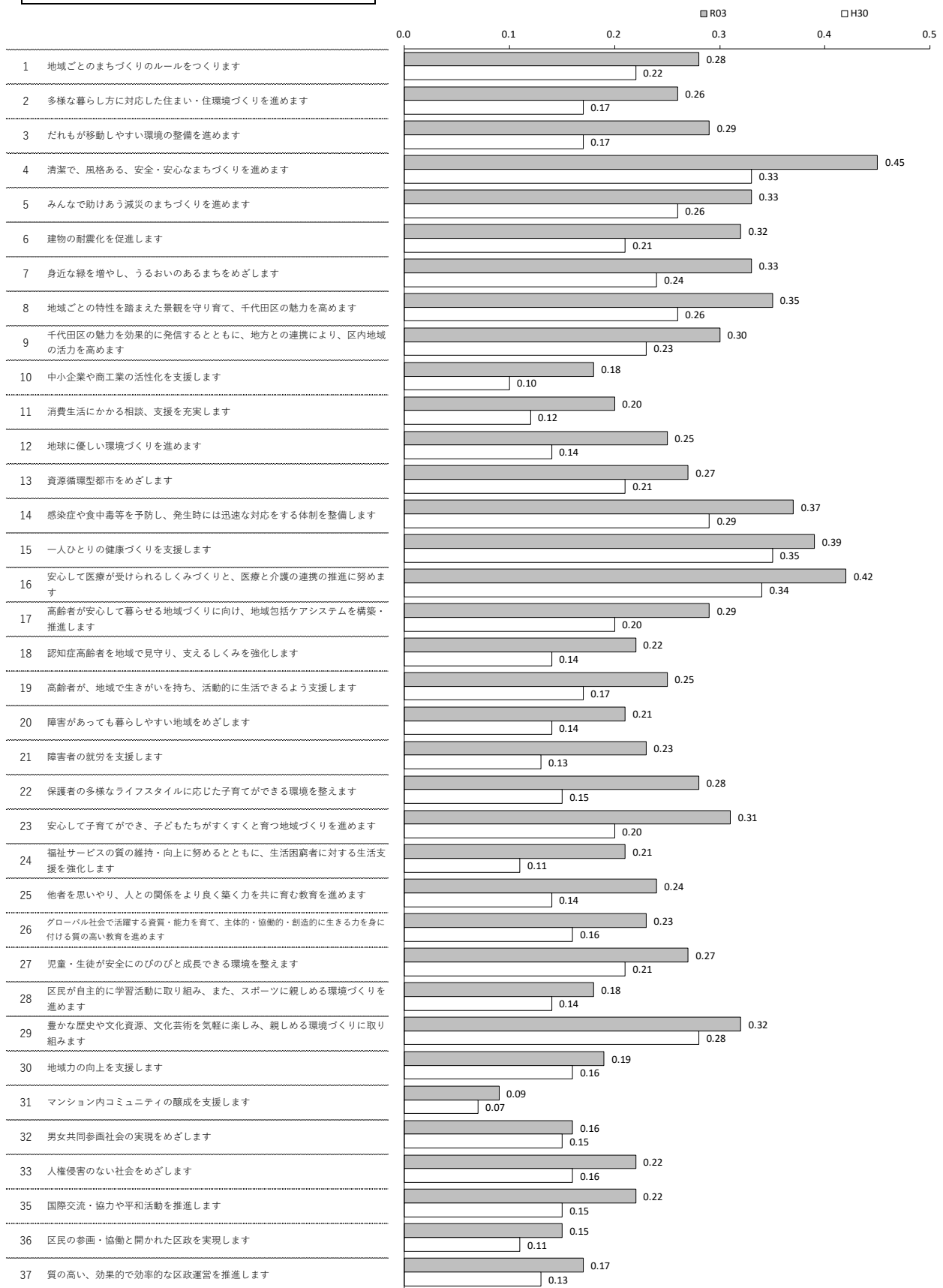
施策の目標別 満足度の割合

(n=1,300)

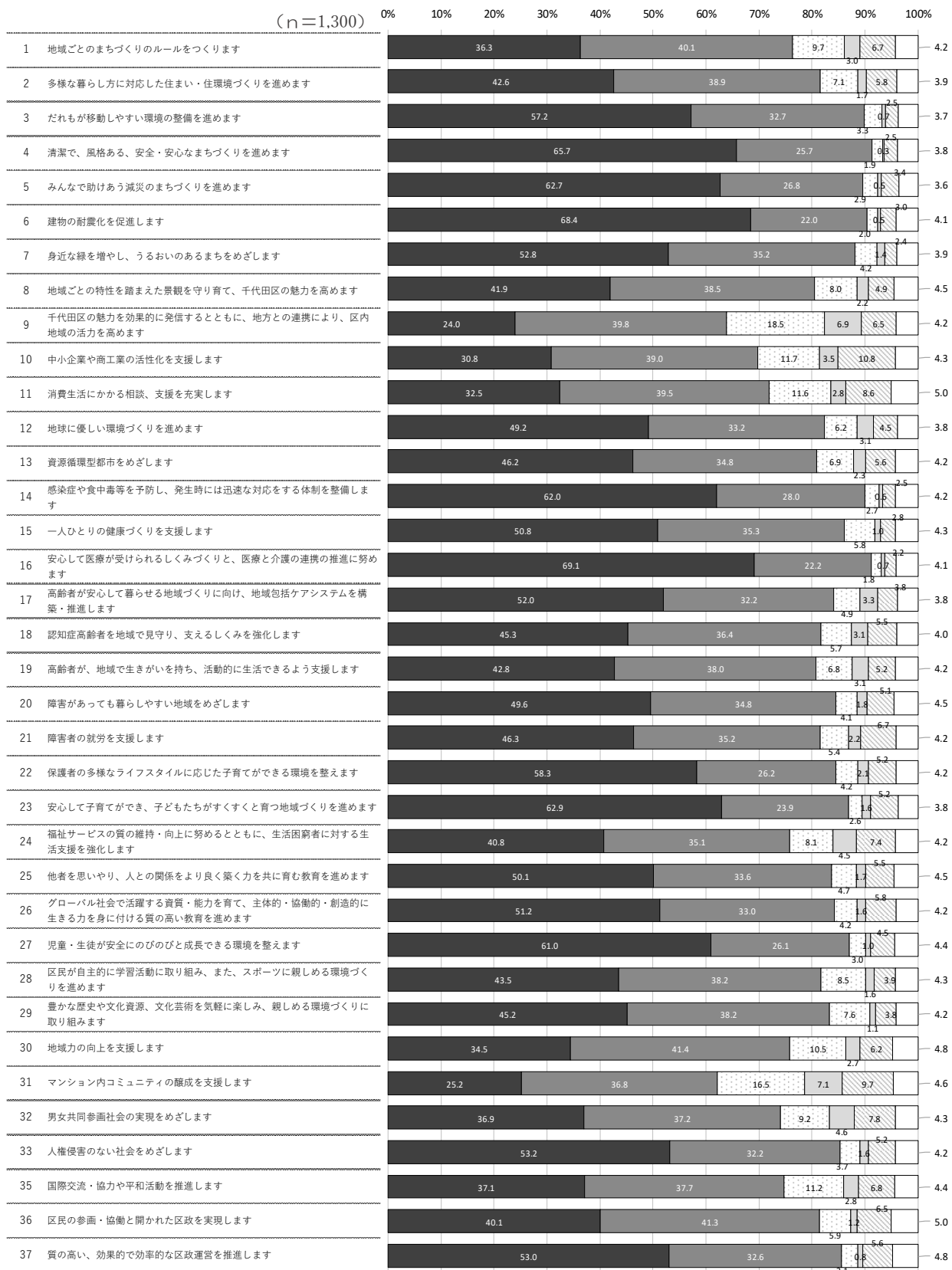


■満足 ■やや満足 □やや不満 □不満 □わからない □無回答

施策の目標別 満足度の加重平均

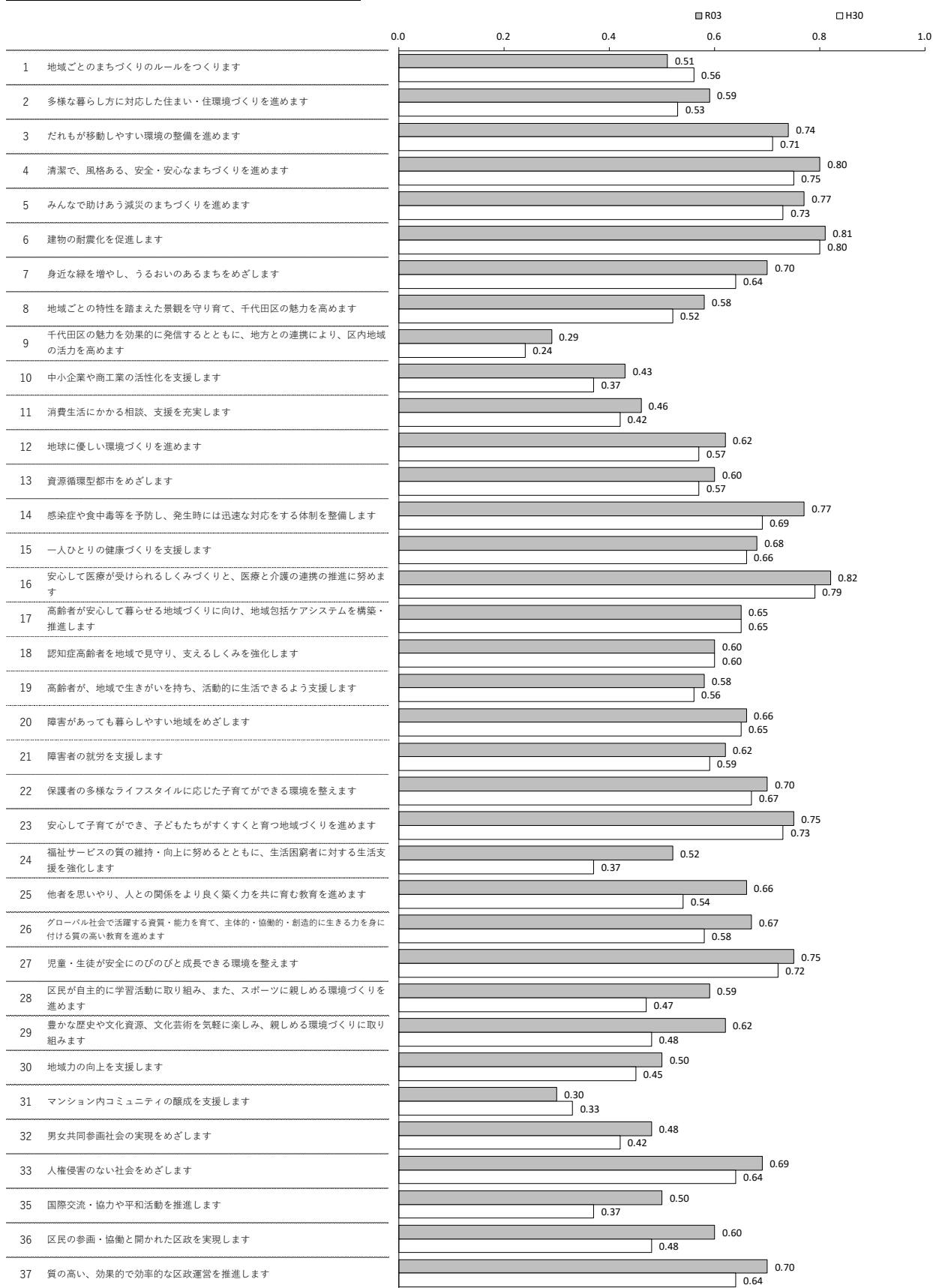


施策の目標別 重要度の割合



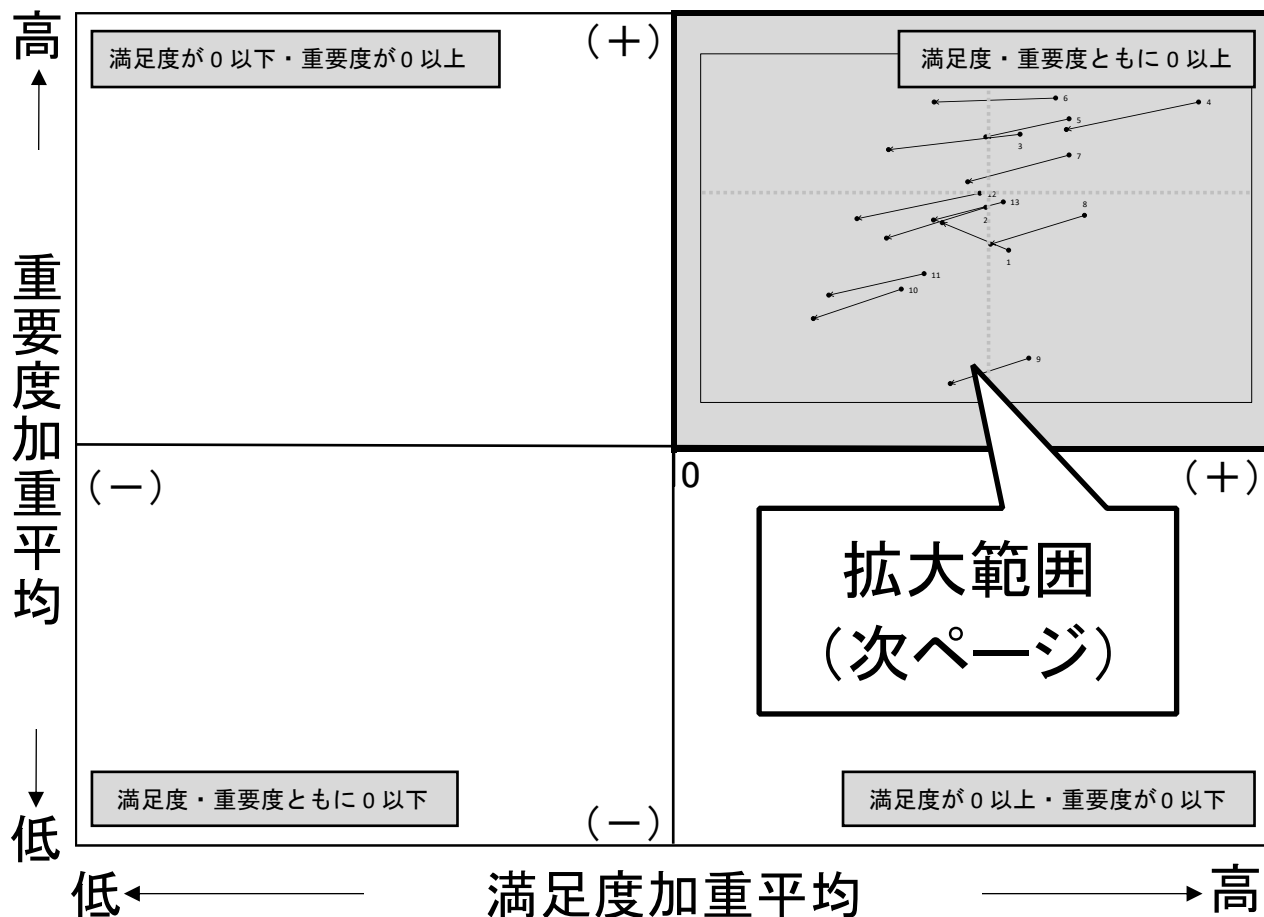
■重要 □まあ重要 □あまり重要ではない □重要ではない □わからない □無回答

施策の目標別 重要度の加重平均



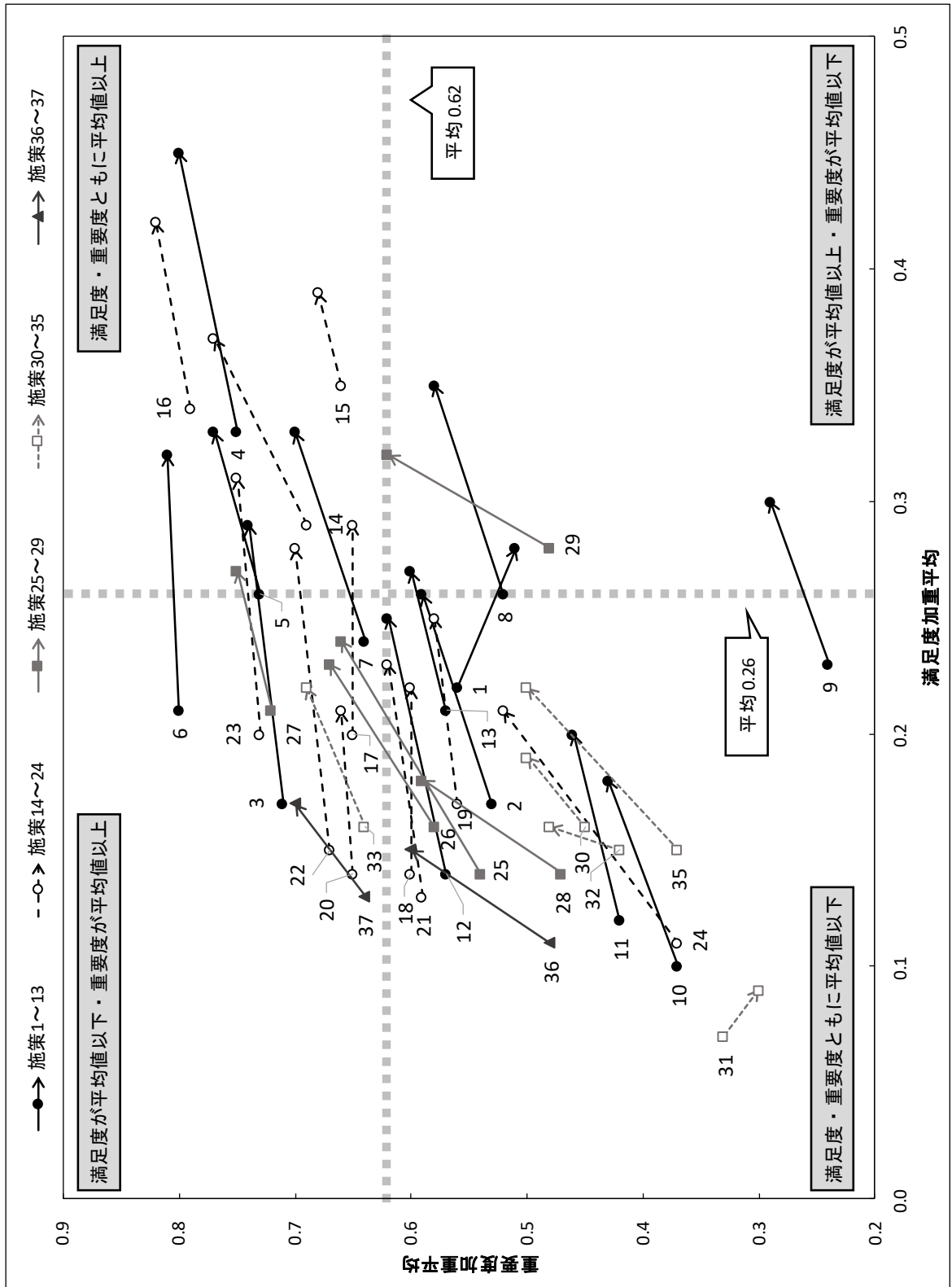
各施策の目標の満足度・重要度の推移(散布図)

・「施策の目標」ごとの満足度の加重平均を横軸、重要度の加重平均を縦軸に取り、平成 30 年度実施のアンケート結果からの値の変化を散布図に示した。



・満足度及び重要度ともに、全施策の加重平均が正の数値となった(満足又は重要と回答した者が、不満又は重要ではないと回答した者よりも多かった。)。そのため、4つの象限をもつ散布図において、上記図のとおり第一象限(満足度及び重要度ともに正の数値)に全施策がプロットされた。その部分を拡大表示したグラフが、次ページの図である。

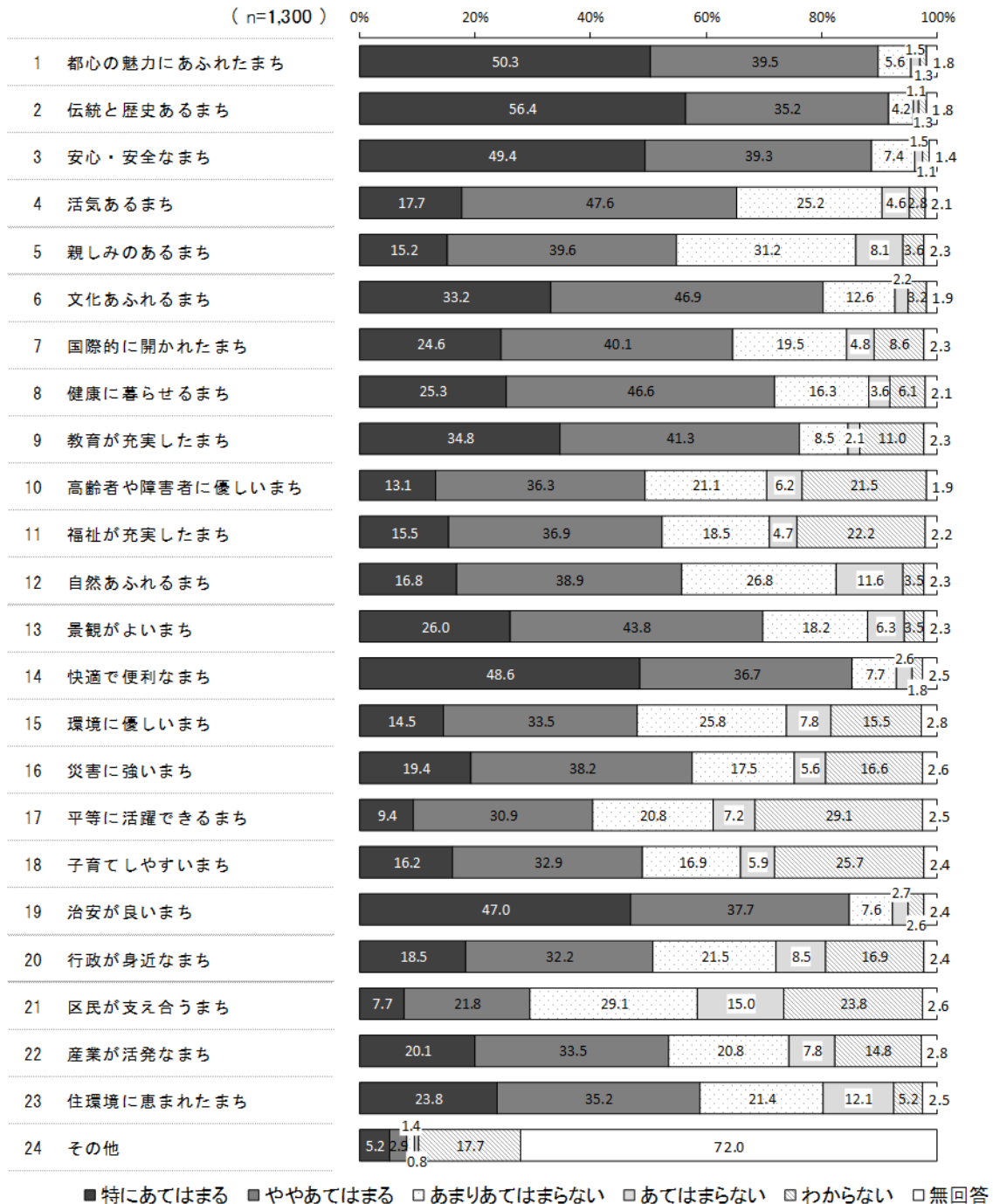
各施策の目標の満足度・重要度の推移(散布図)



施策の目標番号との対応

No	施策の目標
1	地域ごとのまちづくりのルールをつくります
2	多様な暮らし方に対応した住まい・住環境づくりを進めます
3	だれもが移動しやすい環境の整備を進めます
4	清潔で、風格ある、安全・安心なまちづくりを進めます
5	みんなで助けあう減災のまちづくりを進めます
6	建物の耐震化を促進します
7	身近な緑を増やし、うるおいのあるまちをめざします
8	地域ごとの特性を踏まえた景観を守り育て、千代田区の魅力を高めます
9	千代田区の魅力を効果的に発信するとともに、地方との連携により、区内地域の活力を高めます
10	中小企業や商工業の活性化を支援します
11	消費生活にかかる相談、支援を充実します
12	地球に優しい環境づくりを進めます
13	資源循環型都市をめざします
14	感染症や食中毒等を予防し、発生時には迅速な対応をする体制を整備します
15	一人ひとりの健康づくりを支援します
16	安心して医療が受けられるしくみづくりと、医療と介護の連携の推進に努めます
17	高齢者が安心して暮らせる地域づくりに向け、地域包括ケアシステムを構築・推進します
18	認知症高齢者を地域で見守り、支えるしくみを強化します
19	高齢者が、地域で生きがいを持ち、活動的に生活できるよう支援します
20	障害があっても暮らしやすい地域をめざします
21	障害者の就労を支援します
22	保護者の多様なライフスタイルに応じた子育てができる環境を整えます
23	安心して子育てができ、子どもたちがすくすくと育つ地域づくりを進めます
24	福祉サービスの質の維持・向上に努めるとともに、生活困窮者に対する生活支援を強化します
25	他者を思いやり、人との関係をより良く築く力を共に育む教育を進めます
26	グローバル社会で活躍する資質・能力を育て、主体的・協働的・創造的に生きる力を身に付ける質の高い教育を進めます
27	児童・生徒が安全にのびのびと成長できる環境を整えます
28	区民が自主的に学習活動に取り組み、また、スポーツに親しめる環境づくりを進めます
29	豊かな歴史や文化資源、文化芸術を気軽に楽しみ、親しめる環境づくりに取り組みます
30	地域力の向上を支援します
31	マンション内コミュニティの醸成を支援します
32	男女共同参画社会の実現をめざします
33	人権侵害のない社会をめざします
34	【施策の目標22の再掲のため省略】
35	国際交流・協力や平和活動を推進します
36	区民の参画・協働と開かれた区政を実現します
37	質の高い、効果的で効率的な区政運営を推進します

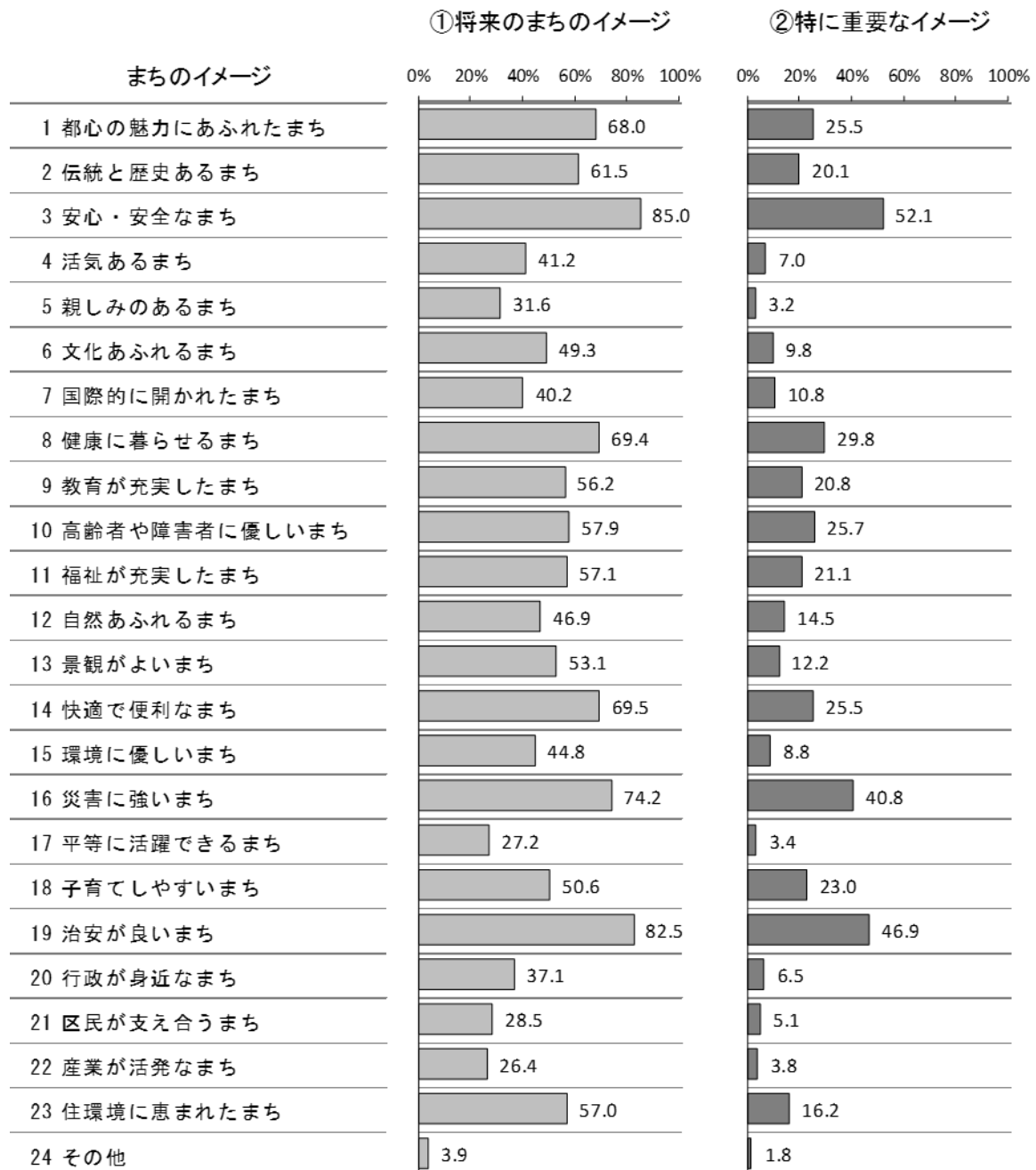
問 21 あなたは、今の千代田区はどのようなまちだと思いますか。1～24 の各々のイメージについて、それぞれあなたのお考えに最も近いものを1つずつ選び、○印をつけてください。



問 22 あなたは、10 年先を見据えたとき、千代田区がどのようなまちになってほしいですか。

①1～24 の各々のイメージについて、あなたのお考えに近いものをすべてお選びください。(いくつでも)

②さらに、10 年先の千代田区のまちのイメージとして、あなたが特に重要だとお考えのイメージをお選びください。(5 つまで)。



4 昼間区民アンケート概要

(1)調査目的

- ・千代田区で現在取り組んでいるさまざまな課題などについて、より良い行政サービスの提供へ向けた検討を行うための基礎資料とする。

(2)調査方法

調査対象	・千代田区在勤・在学者のインターネットアンケートモニター ・回答者 1,000 名
配布・回収方法	WEB 調査
調査時期	令和4年1月 21 日(金)～令和4年1月 24 日(月)

(3)調査事項

- ・調査事項は以下の通りである。

- | |
|--|
| (1)回答者属性
(2)地域活動・区政
(3)ちよだみらいプロジェクトの指標に関すること
(4)ちよだみらいプロジェクト「施策の目標」への取組みに対する評価(満足度・重要度)
(5)まちのイメージ(現在のイメージ、望まれる将来像)
(6)より魅力的なまちになるための意見(自由回答) |
|--|

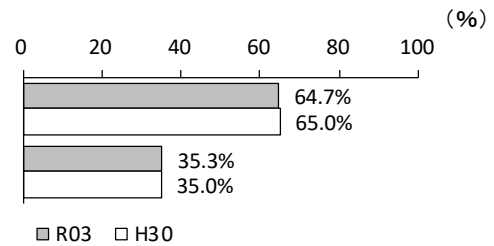
(4)アンケート結果の見方

- ・集計表の回答比率は、小数点第2位を四捨五入し、第1位までを表示している。したがって合計が 100.0%にならない場合がある。また、複数回答(選択肢からいくつでも選ぶ形式)の質問では、回答比率が 100.0%を超える場合がある。
- ・本文図表及び集計表の n は原則として回答者数を表している。設問ごとに回答者数(n)を基数として比率を算出している。
- ・本文図表の SA(Single Answer)は単一回答(選択肢から 1 つを選ぶ形式)、MA(Multiple Answer)は複数回答を表している。
- ・今年度アンケートの調査結果と平成 30 年度調査の結果が比較できる項目については、その調査結果をグラフ上に示した。

(5) 在住区民アンケート調査結果

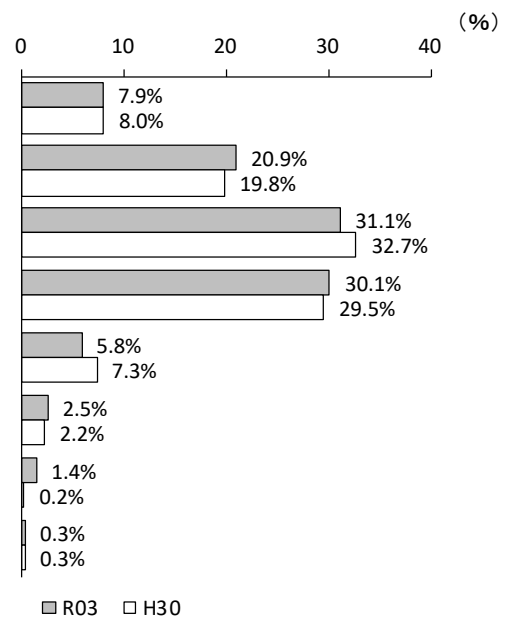
性別(インターネットアンケートモニターの登録データによる)

	回答数		構成比	
	R03	H30	R03	H30
男性	647	650	64.7%	65.0%
女性	353	350	35.3%	35.0%
合計	1,000	1,000	100.0%	100.0%



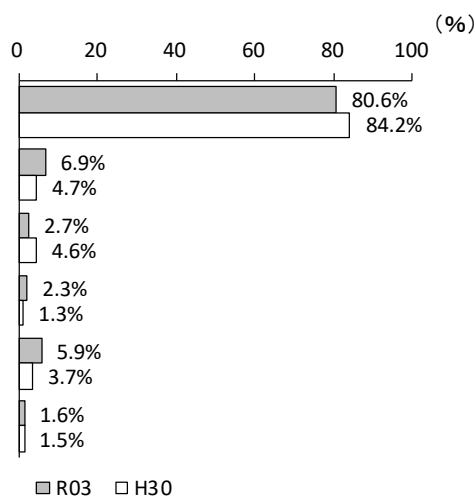
年齢(インターネットアンケートモニターの登録データによる)

	回答数		構成比	
	R03	H30	R03	H30
18歳～29歳	79	80	7.9%	8.0%
30歳代	209	198	20.9%	19.8%
40歳代	311	327	31.1%	32.7%
50歳代	301	295	30.1%	29.5%
60～64歳	58	73	5.8%	7.3%
65～69歳	25	22	2.5%	2.2%
70～74歳	14	2	1.4%	0.2%
75歳以上	3	3	0.3%	0.3%
合計	1,000	1,000	100.0%	100.0%



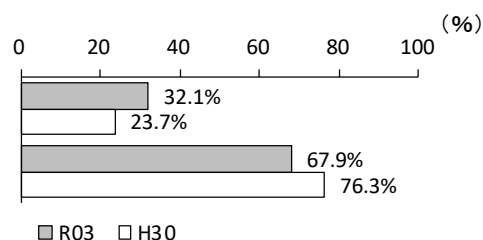
問1 あなたの職業は？

	回答数		構成比	
	R03	H30	R03	H30
会社員	806	842	80.6%	84.2%
公務員	69	47	6.9%	4.7%
自営・自由業	27	46	2.7%	4.6%
学生	23	13	2.3%	1.3%
パート・アルバイト	59	37	5.9%	3.7%
その他	16	15	1.6%	1.5%
合計	1,000	1,000	100.0%	100.0%



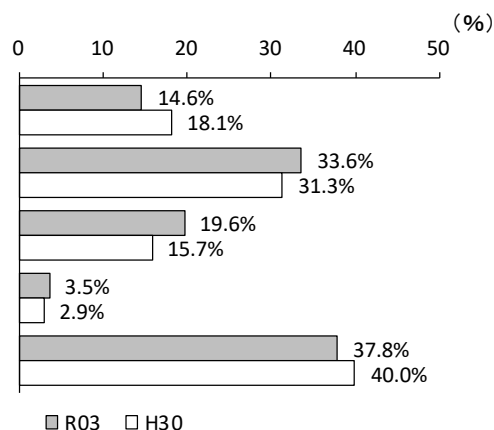
問2 あなたの世帯構成は？

	回答数		構成比	
	R03	H30	R03	H30
単身世帯(一人暮らし)	321	237	32.1%	23.7%
二人以上の世帯	679	763	67.9%	76.3%
合計	1,000	1,000	100.0%	100.0%



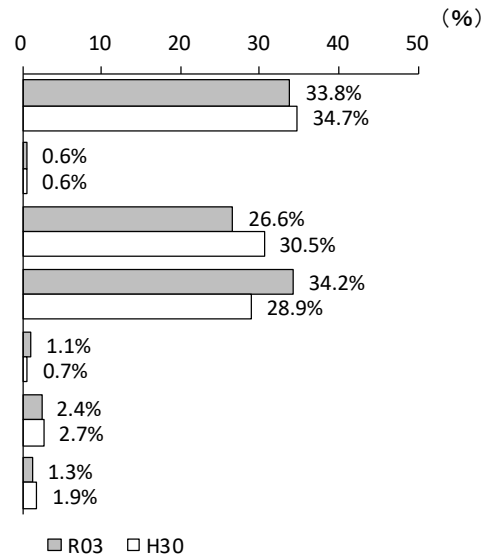
問3 あなたの家族構成は？(いくつでも)

	回答数		構成比	
	R03 (n=679)	H30 (n=763)	R03	H30
就学前の子どもが世帯にいる	99	138	14.6%	18.1%
在学中の子どもが世帯にいる	228	239	33.6%	31.3%
高齢者(65歳以上)が世帯にいる	133	120	19.6%	15.7%
介護を必要とする方が世帯にいる	24	22	3.5%	2.9%
あてはまるものはない	257	305	37.8%	40.0%
合計(回答数)	741	824	-	-



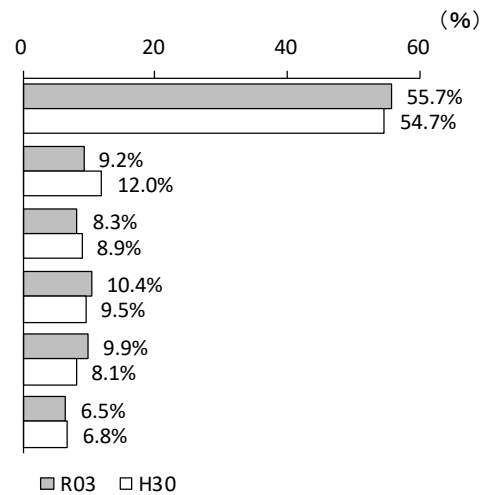
問4 あなたの居住形態は？

	回答数		構成比	
	R03	H30	R03	H30
一戸建て	338	347	33.8%	34.7%
ビル内の自宅(ビルの所有者)	6	6	0.6%	0.6%
分譲マンション	266	305	26.6%	30.5%
賃貸マンション	342	289	34.2%	28.9%
公務員宿舎	11	7	1.1%	0.7%
社宅、家族寮などの給与住宅	24	27	2.4%	2.7%
その他	13	19	1.3%	1.9%
合計	1,000	1,000	100.0%	100.0%



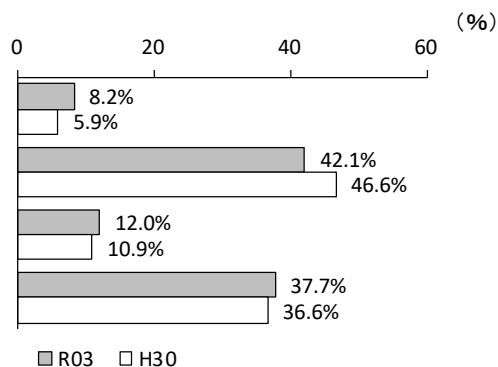
問5 あなたの通勤・通学地区は？

	回答数		構成比	
	R03	H30	R03	H30
麴町出張所	557	547	55.7%	54.7%
富士見出張所	92	120	9.2%	12.0%
神保町出張所	83	89	8.3%	8.9%
神田公園出張所	104	95	10.4%	9.5%
万世橋出張所	99	81	9.9%	8.1%
和泉橋出張所	65	68	6.5%	6.8%
合計	1,000	1,000	100.0%	100.0%



問6 あなたの居住地は？

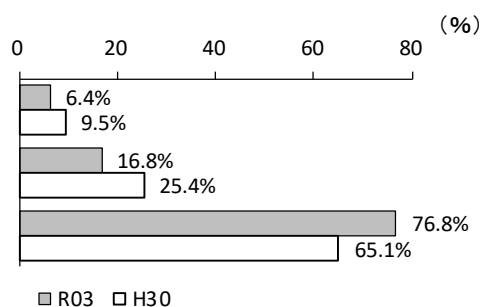
	回答数		構成比	
	R03	H30	R03	H30
千代田区内	82	59	8.2%	5.9%
千代田区以外の東京23区内	421	466	42.1%	46.6%
東京23区以外の都内	120	109	12.0%	10.9%
東京都外	377	366	37.7%	36.6%
合計	1,000	1,000	100.0%	100.0%



問7 あなたは過去2年間に於いて、千代田区における地域活動に参加したことがありますか。

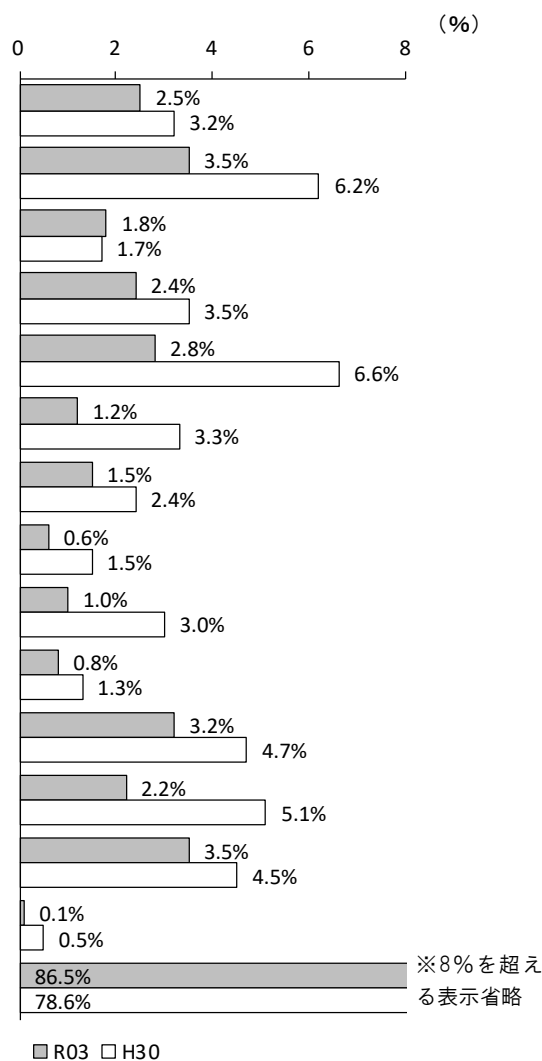
※地域活動…防犯パトロール等の安全・安心活動、交通安全運動や放置自転車対策、防災訓練や災害時の弱者対策、地域清掃、美化活動、ごみ減量・リサイクルや省エネ活動、公園等の草花の手入れ、高齢者や子育てを地域の中でサポートする活動、学校と連携した子どもたちの健全育成活動、地域の歴史や伝統文化の保存継承、講座や趣味のサークル、スポーツ等の活動、お祭りや各種イベント等の活動、国際理解・国際交流に関する活動 等

	回答数		構成比	
	R03	H30	R03	H30
参加したことがある	64	95	6.4%	9.5%
参加したことはないが、今後参加したいと考えている	168	254	16.8%	25.4%
参加したことがなく、今後も参加したいと思わない	768	651	76.8%	65.1%
合計	1,000	1,000	100.0%	100.0%



問8 あなたは、これまでに次に掲げるようなもので、区政に参加する機会がありましたか。
(いくつでも)

	回答数 (n=1,000)		構成比	
	R03	H30	R03	H30
電話や来訪による提案・要望等	25	32	2.5%	3.2%
ホームページや電子メールによる提案・要望等	35	62	3.5%	6.2%
区長や区役所宛の手紙(「区長への手紙」等)	18	17	1.8%	1.7%
シンポジウムやフォーラム(公開討論会)への参加	24	35	2.4%	3.5%
区が行うアンケート調査(意識調査等)の回答※1	28	66	2.8%	6.6%
パブリックコメント(意見公募)※2	12	33	1.2%	3.3%
ワークショップ(研究集会)や区民会議への参加※3	15	24	1.5%	2.4%
区民と区長の対話の場(「出張! 区長室」等)	6	15	0.6%	1.5%
説明会や意見交換会への参加	10	30	1.0%	3.0%
委員会や審議会などの公募委員	8	13	0.8%	1.3%
ボランティア団体・NPOへの参加	32	47	3.2%	4.7%
地域の協議会(防災・まちづくり等)への参加	22	51	2.2%	5.1%
町会活動への参加	35	45	3.5%	4.5%
その他	1	5	0.1%	0.5%
いずれにも参加していない	865	786	86.5%	78.6%



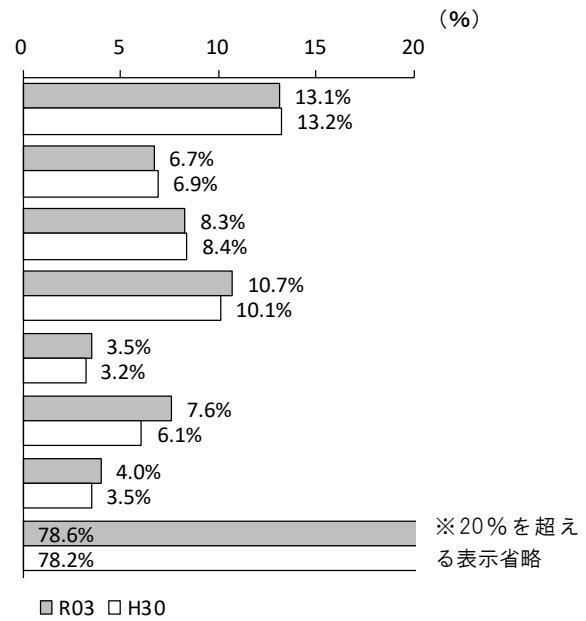
※1 今回のアンケート調査は含みません。

※2 「パブリックコメント(意見公募)」とは、区の計画や方針等について、区民等に意見を求めるものです。

※3 「ワークショップ(研究集会)や区民会議」とは、課題の解決等にあたって様々な立場の人たちが参加し、それぞれが自由に意見を出し合いながら議論を重ねて意見や提案をまとめ上げていくものです。

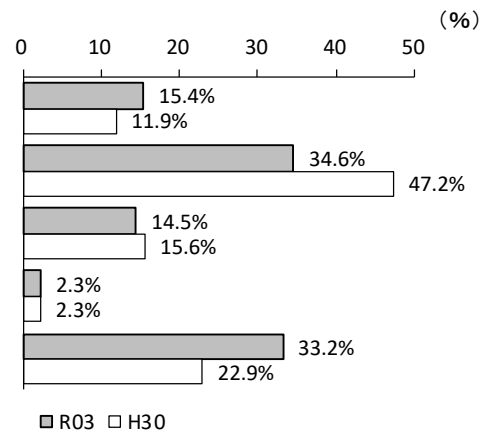
問9 区では、区民等が区政へ参加できるよう次に掲げる取組みを実施しています。区が実施していることで知っているものはありますか。(いくつでも)

	回答数(n=1,000)		構成比	
	R03	H30	R03	H30
ホームページや電子メールによる提案・要望等の受付	131	132	13.1%	13.2%
区長や区役所宛の手紙(「区長への手紙」等)の受付	67	69	6.7%	6.9%
区が行うアンケート調査(意識調査等)の実施	83	84	8.3%	8.4%
パブリックコメント(意見公募)の実施	107	101	10.7%	10.1%
区民と区長の対話の場(「出張! 区長室」等)の設置	35	32	3.5%	3.2%
説明会や意見交換会の実施	76	61	7.6%	6.1%
委員会や審議会などの委員の募集	40	35	4.0%	3.5%
いずれも知らない	786	782	78.6%	78.2%



問10 区民等の区政への参加に関する区の実施している取組みについて、問9の選択肢に掲げたもので満足していますか。

	回答数		構成比	
	R03 (n=214)	H30 (n=218)	R03	H30
満足	33	26	15.4%	11.9%
やや満足	74	103	34.6%	47.2%
やや不満	31	34	14.5%	15.6%
不満	5	5	2.3%	2.3%
わからない	71	50	33.2%	22.9%
合計	214	218	100.0%	100.0%



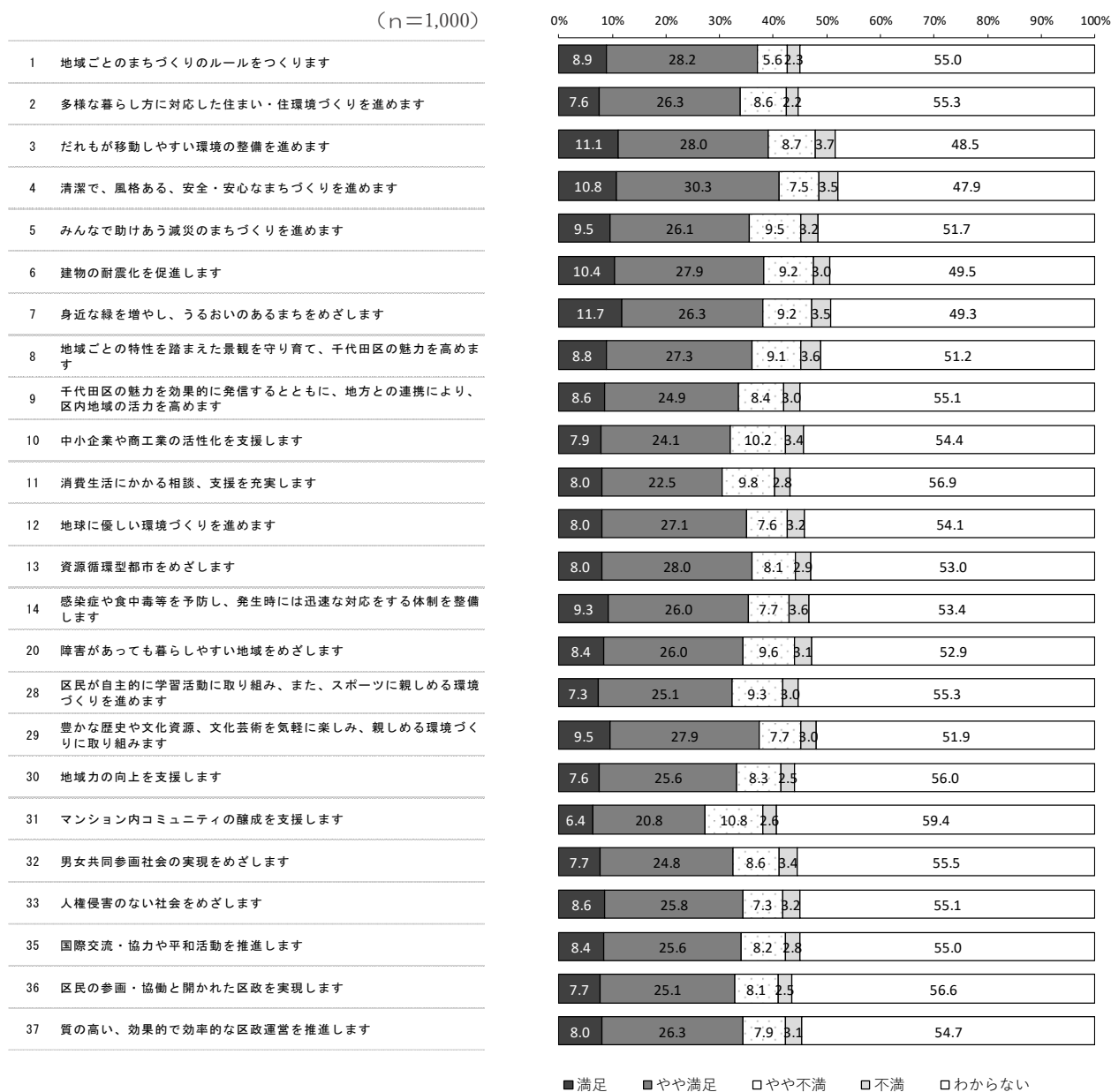
問 12 区政運営の総合的かつ基本となる最上位の計画である「ちよだみらいプロジェクト－千代田区第3次基本計画2015－」では、計画期間内(平成27年度～平成36年度)に実現をめざす「施策の目標」を設定しています。

それぞれの施策の目標について、区の実施をどのように感じていますか。各施策の実施に対する満足度及び重要度について、あなたの考えに最も近いものを1つずつ選択してください。

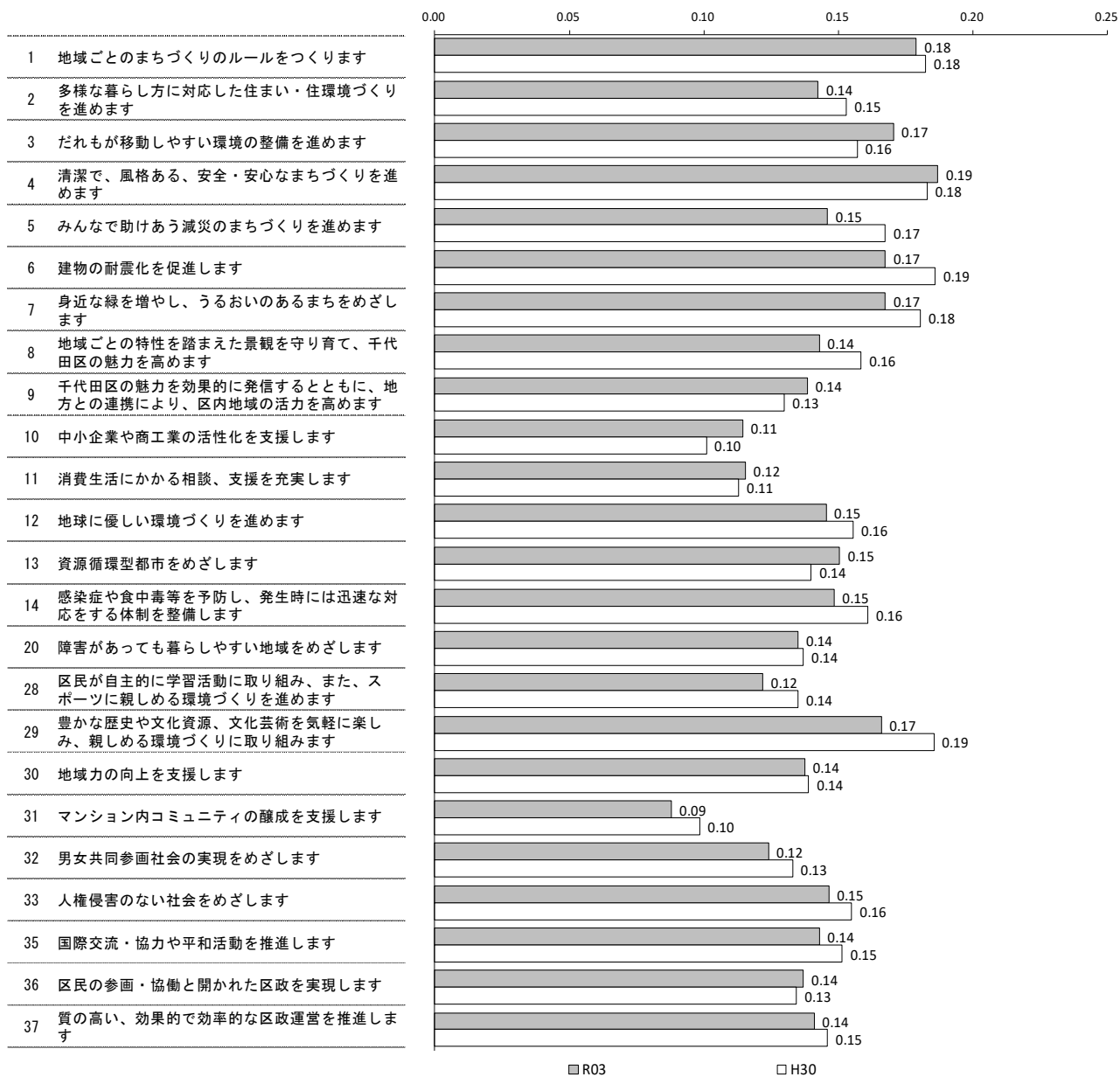
- ・各施策の実施に対して、満足度を「満足」、「やや満足」、「やや不満」、「不満」、「わからない」、重要度を「重要」、「まあ重要」、「あまり重要ではない」、「重要ではない」、「わからない」の割合で把握した。
- ・また、回答結果を平成30年度実施のアンケート結果と比較し、区政に対する満足度と重要度の変化を把握した。
- ・比較にあたっては、「満足」、「重要」1点、「やや満足」、「まあ重要」0.5点、「やや不満」、「あまり重要ではない」-0.5点、「不満」、「重要ではない」-1点、「わからない」0点としてそれぞれの回答者数を掛け合わせ、その合計点を項目ごとの全回答者数で割った「加重平均」による方法でも実施した。

施策の目標別 満足度の割合

(n=1,000)

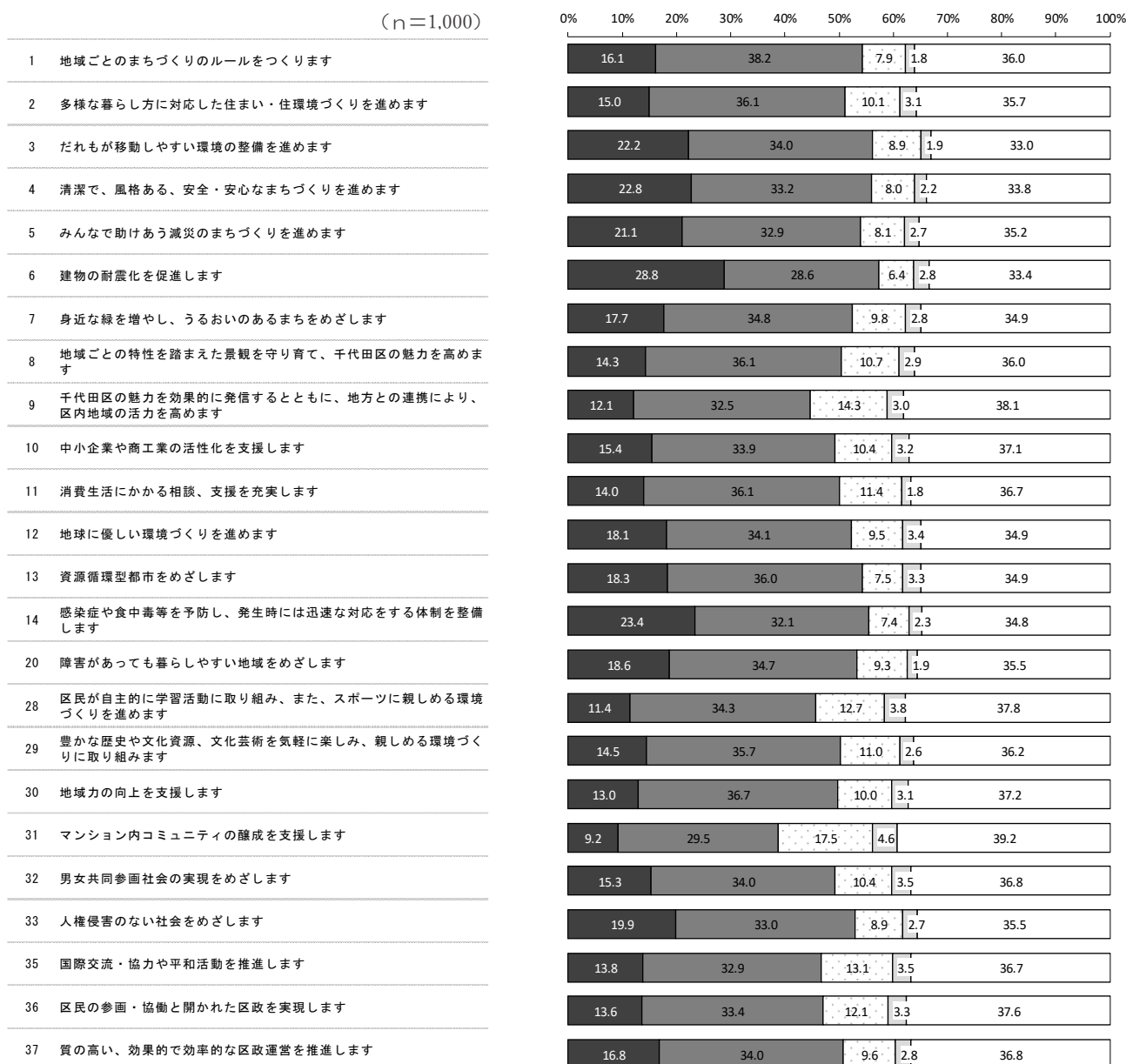


施策の目標別 満足度の加重平均



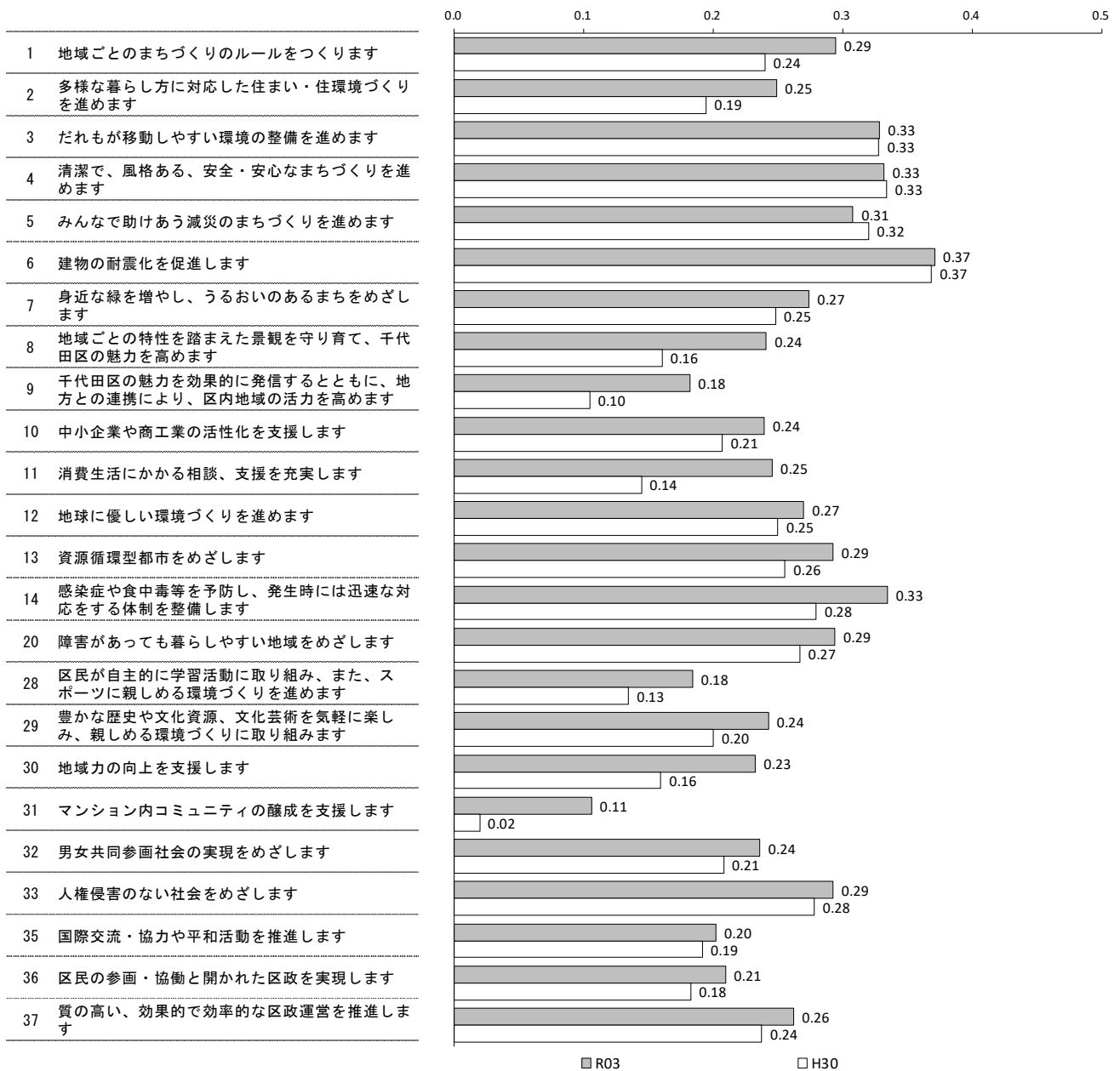
施策の目標別 重要度の割合

(n=1,000)



■重要 ■まあ重要 □あまり重要ではない □重要ではない □わからない

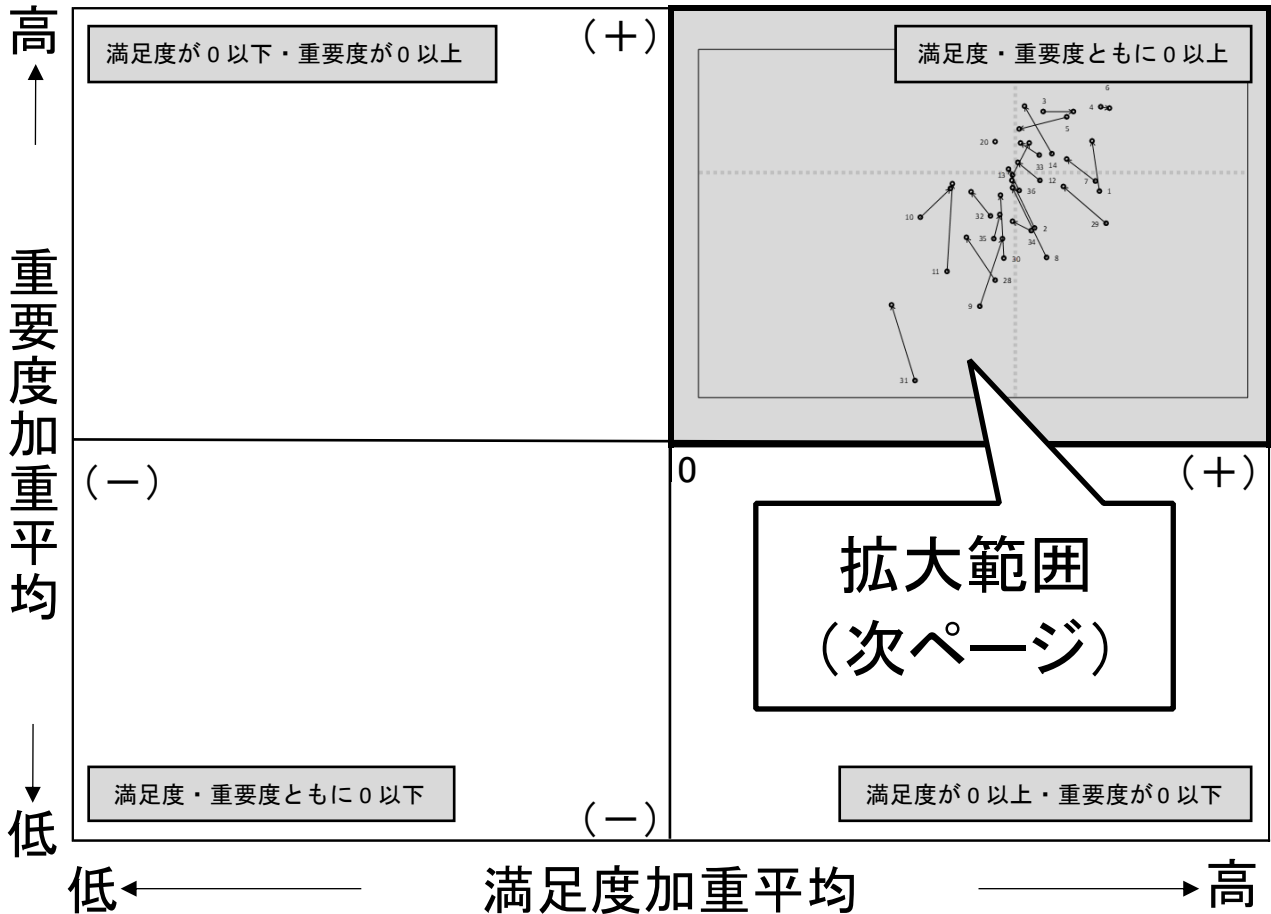
施策の目標別 重要度の加重平均



各施策の目標の満足度・重要度の推移(散布図)

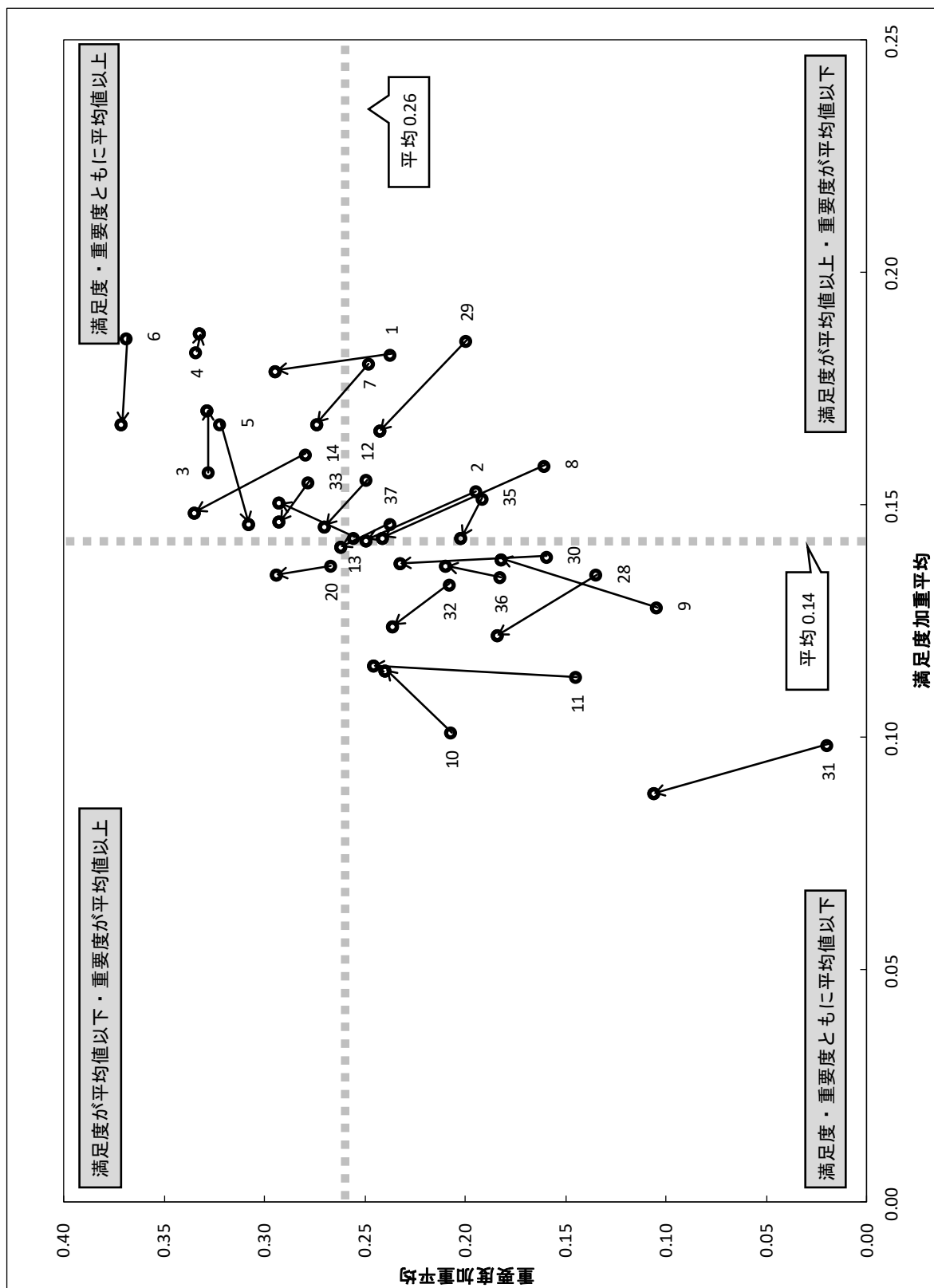
- 各施策の満足度の加重平均を横軸、重要度の加重平均を縦軸に取り、平成 30 年度実施のアンケート結果からの値の変化を散布図に示した。

重要度加重平均・満足度加重平均の4象限



- 満足度及び重要度ともに、全施策の加重平均が正の数値となった(満足又は重要と回答した者が、不満又は重要ではないと回答した者よりも多かった。)。そのため、4つの象限をもつ散布図においては、上記図のとおり第一象限(満足度及び重要度ともに正の数値)に全施策がプロットされた。その部分を拡大表示したグラフが、次ページの図である。

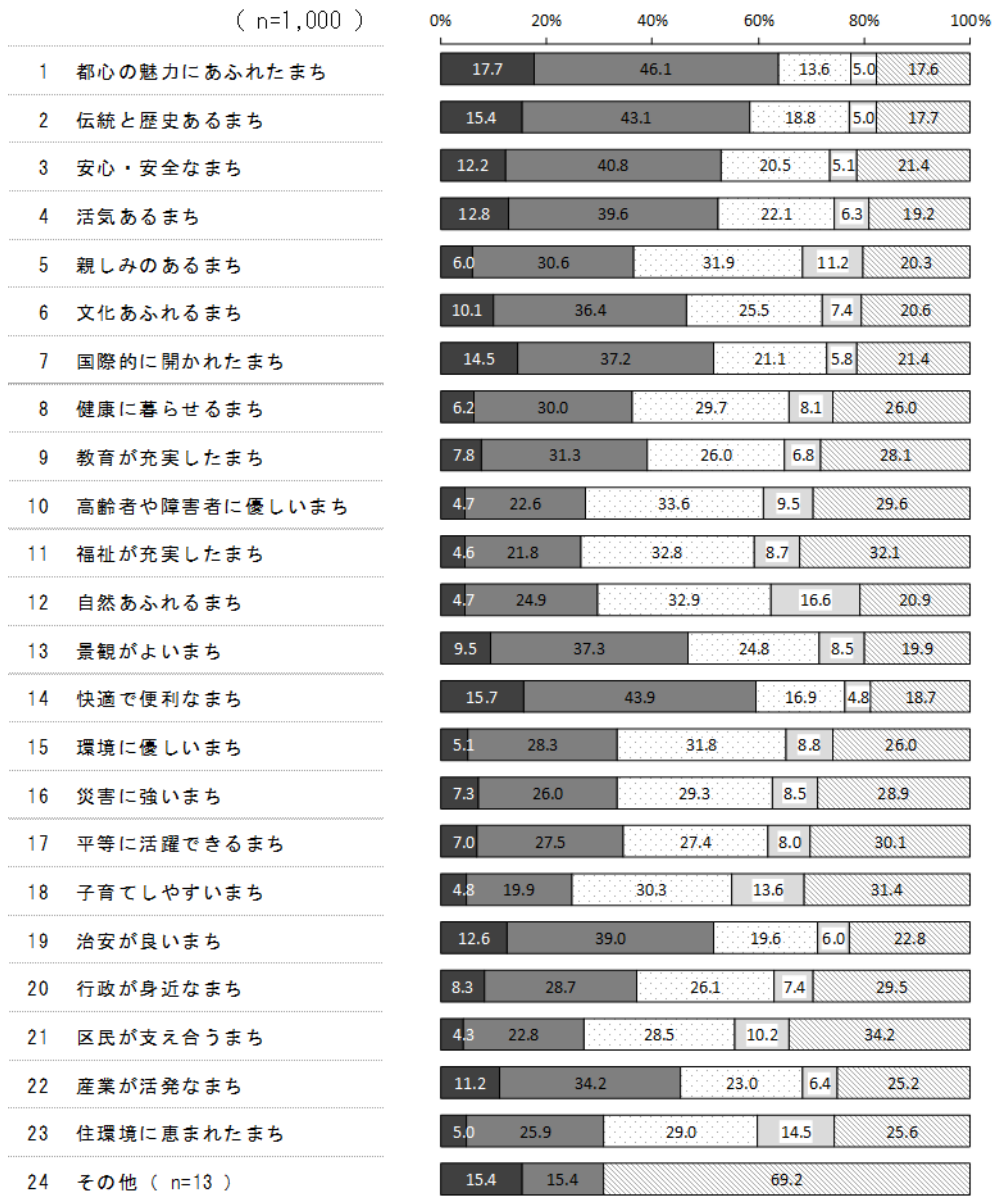
各施策の目標の満足度・重要度の推移(散布図)



施策の目標番号との対応

No	施策の目標
1	地域ごとのまちづくりのルールをつくります
2	多様な暮らし方に対応した住まい・住環境づくりを進めます
3	だれもが移動しやすい環境の整備を進めます
4	清潔で、風格ある、安全・安心なまちづくりを進めます
5	みんなで助けあう減災のまちづくりを進めます
6	建物の耐震化を促進します
7	身近な緑を増やし、うるおいのあるまちをめざします
8	地域ごとの特性を踏まえた景観を守り育て、千代田区の魅力を高めます
9	千代田区の魅力を効果的に発信するとともに、地方との連携により、区内地域の活力を高めます
10	中小企業や商工業の活性化を支援します
11	消費生活にかかる相談、支援を充実します
12	地球に優しい環境づくりを進めます
13	資源循環型都市をめざします
14	感染症や食中毒等を予防し、発生時には迅速な対応をする体制を整備します
20	障害があっても暮らしやすい地域をめざします
28	区民が自主的に学習活動に取り組み、また、スポーツに親しめる環境づくりを進めます
29	豊かな歴史や文化資源、文化芸術を気軽に楽しみ、親しめる環境づくりに取り組みます
30	地域力の向上を支援します
31	マンション内コミュニティの醸成を支援します
32	男女共同参画社会の実現をめざします
33	人権侵害のない社会をめざします
35	国際交流・協力や平和活動を推進します
36	区民の参画・協働と開かれた区政を実現します
37	質の高い、効果的で効率的な区政運営を推進します

問 13 あなたは、今の千代田区はどのようなまちだと思いますか。1～24 の各々のイメージについて、それぞれあなたのお考えに最も近いものを1つずつ選択してください。
(それぞれひとつずつ)



■特にあてはまる ■ややあてはまる □あまりあてはまらない □あてはまらない □わからない

問 14 あなたは、10 年先を見据えたとき、千代田区がどのようなまちになってほしいですか。

①1～24 の各々のイメージについて、あなたのお考えに近いものをすべてお選びください。(いくつでも)

②さらに、10 年先の千代田区のまちのイメージとして、あなたが特に重要だとお考えのイメージをお選びください。(5 つまで)

